

## 特別支援学級 自立活動学習指導案

- 1 主題名 「スリーヒントクイズを楽しもう」  
6. コミュニケーション (1) コミュニケーションの基礎的能力に関すること (2) 言語の受容と表出に関すること (3) 言語の形成と活用に関すること
- 2 研究主題との関わり
  - ・言葉には意味のある語句のまとまりがあり、言葉をつなげて文を作ること、語彙数の拡充の学習と関連付ける。(教科等横断)
  - ・いろいろな事物の特徴をとらえ情報をまとめることで、日常生活と関連付けながら学習させる。(生活の場面)
- 3 本時の学習指導
  - (1) 目標
    - ・事物の特徴をとらえ、3つのヒントを考え、クイズを作ることができる。
  - (2) 展開

学習活動	学習内容	○指導上の留意点 ※評価 ☆教科横断 ★生活の場面
1 始めのあいさつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつの仕方 背筋を伸ばした姿勢</li> </ul>	○気持ちが学習に向いている時は称賛する。
2 本時の学習を知る。 3 めあてを発表する。 4 スリーヒントクイズの作り方について知る。 ・約束を知る。 ・テーマで練習して作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表の仕方 はっきり、声の大きさ</li> </ul>	○本時の活動を確認させ、意欲を高めるようにする。 ○大きな声ではっきりと話すように声をかける。 ○正しい姿勢で話を聞いている時は称賛する。 ☆野菜の仲間、果物の仲間などで言葉を集めたり、植物の観察記録でも、形・大きさや色・においなど特徴を書いたりしたことを思い出させる。 ○スリーヒントクイズを出題し、自分も作ってみようとする意欲をもてるようにする。 ○3つのヒントで答えが出るように練習する。 ○絵カードを用意し、特徴を視覚的にとらえるようにする。
5 スリーヒントクイズを作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題の作り方 特徴探し スリーヒントの順番</li> </ul>	○書くことが苦手であるので、短い文でまとめさせ文字をていねいに書くように声をかける。 ○書きやすいようにワークシートを用意しておく。 ○意欲的に活動している時は称賛する。 ★身近な生活の中の言葉をたくさん使えるようにする。
6 クイズを出し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の聞き方 最後まで聞く、聞いたことを覚える</li> </ul>	○間違った場合は、その誤りに気付くような声かけをする。 ※事物の特徴をとらえ、3つのヒントを考え問題を作ることができる。 ○相手にわかるように大きな声ではっきり話すことを意識させる。
7 学習の感想を発表する。		○振り返りをし、頑張ったことを伝える。 ※めあてを達成しながら楽しく活動できている。
8 本時のまとめをする。		★いろいろな観点から物を見ると詳しく説明できますね。
9 終わりのあいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつの仕方</li> <li>・背筋を伸ばした姿勢</li> </ul>	○正しい姿勢で教師に注目してあいさつができるようにする。

みんなが楽しくなるようなスリーヒントクイズを作ろう。

言葉の仲間集めをしたり季節の言葉マップを作ったりしたのを覚えていますか。

聞いた話を覚えておくことが大切です。情報をまとめて1つのもをイメージしていくことができそうですね。

#### 4 板書計画

